

令和7年度 宮崎市子ども・子育て会議 第1回全体会 議事要旨

令和7年9月24日（水）14：00～

宮崎市民文化ホール 会議室

1. 開会

2. 委嘱状交付

3. 子ども未来部長挨拶

4. 議事

（1）会長・副会長の選出

- ・会長 佐山 幸二 委員（社会福祉法人宮崎市社会福祉協議会）
- ・副会長 坂本 圭佑 委員（宮崎県認定こども園協会（宮崎市支部））

（2）所属部会の決定

- 事務局説明： **資料2-1** 「宮崎市子ども・子育て会議」の概要の説明
- 資料2-2** 運営要綱に基づく部会及び部会の所掌事務の説明、及び所属部会（案）について説明
- ・事前に所属部会について希望を照会させていただき、できるだけ委員のご希望を尊重した形で「所属部会（案）」をご提案させていただいているが、全体の人数のバランスと、所属団体等を考慮し、一部、第1希望以外の部会でご提案させていただいた方もいる。
 - ・子ども・若者・子育て支援部会の所管とする施策の範囲が広いため、乳幼児部会を11名、子ども・若者・子育て支援部会14名での構成としている。
- 佐山会長： 所属部会の内容説明と委員の皆様の所属部会の案について説明があった。希望どおりにいていない部分もあるということだが、何かご質問等あるか。
- 事務局案で決定ということでよいか。
- <承認>

（3）宮崎市こども計画について

（事務局説明）

- 事務局説明： **資料3** 宮崎市こども計画の概要について説明
- 資料4** 第二期宮崎市子ども・子育て支援プランと宮崎市こども計画の比較説明
- 高牟禮委員： **資料3** の推進施策6「子どもの居場所づくりの推進」の目標値が「児童クラブの待機児童数」に絞られているが、居場所というのは、他にもまだあると思う。この児童クラブの待機児童数に絞られた経緯について教えて欲しい。
- ・また、同様に、推進施策7「多様な学習機会の確保」についても、目標値が「不登校児童生徒のうち、学校内外の期間等で相談・指導を受けている児童生徒の割合」となって

いるが、これに絞られた経緯を教えて欲しい。

事務局説明： 資料3については計画の概要版という事で、主な目標値のみを掲載している。お手元の「宮崎市子ども計画」に、推進施策6についてはP45～48、推進施策7については、P49～51に全文を掲載している。それぞれの目標値は各関連事業の活動指標の上に設定している。

4. 第二期宮崎市子ども・子育て支援プランの点検・評価について

事務局説明： ・資料5-1 第二期宮崎市子ども・子育て支援プランの点検及び評価の方法等について説明

・資料5-2 各部会の担当する施策・事業について図説

高牟禮委員： 今年初めて委員になった。要するに、委員としての仕事は、「評価をする」という事で良いか。

事務局説明： 評価をしていただいて、ご意見をいただくという事になる。

高牟禮委員： 評価の目安をもう少し詳しく教えて欲しい。

今日、お示しいただいた「数値」は分かったが、数値だけでは図れないものがあると思うが、その部分はどう読み取ればよいのか。

事務局説明： 資料8をご覧ください。推進施策は、評価の参考としていただくため、事前に内部評価を行っており、例えば、推進施策1-(1)教育・保育内容の質の向上の表の「2 保育会及び幼稚園協会研修(市補助)の年度ごとの述べ参加人数」については、令和6年度の最終目標値が2,150人のところ、実績は1,389人となっているため目標を達成していないため、内部評価点数は2点とし、補足コメントに目標を達成できなかった理由を記載している。評価の際には、これらの部分を参考にいただき、他に疑問に思われる部分が合った場合は、別紙1「質問票」をご提出いただければ、10月8日の部会で回答する。それらをもとに、評価をいただければと思う。

高牟禮委員： 状況について、しっかり読み取って評価すればよいという事で承知した。

坂本委員： 10月8日までにする事と、10月14日までにする事をもう一度教えて欲しい。

事務局説明： ・今回、評価していただくものが多いため、10月8日に開催する部会に先立ち、予め点検評価の資料をお渡しした。可能であれば、10月8日までに予習をしておいていただき、評価を付けることができれば、部会前に評価しておいていただいて構わない。

・10月8日の部会では、事務局から事業についての説明を行うので、それを聞いた上で、最終的な各自の評価を決定していただく。そして、評価結果を記載した、別紙2「評価表」を10月14日までに事務局にご提出いただく。

佐山会長： 新しい委員さんには、第二期プランは配布されているのか。

事務局説明： まだ配布できていない委員もいるが、基本的には本日配布している。

佐山会長： 再任の委員さんは、持っていらっしゃる冊子を使えばよいという事で承知した。

他に質問等ないか。本日より予定していた議事を終了し、進行を事務局にお返すする。

※ここで、子ども未来部長より、10月1日より総合政策部に異動になる旨の報告があった。

5. 閉会

以 上